

現場紹介

中遠総合庁舎

西館耐震工事

建築本部 落合照美

磐田市内で施工中の中遠総合庁舎耐震の現場を紹介いたします。

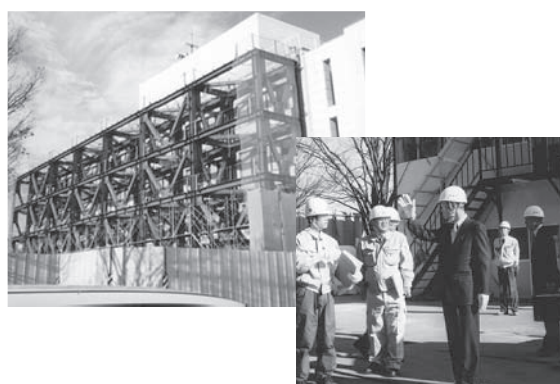
庁舎建物を通常使用しながら、一般来庁者の方々が多く訪れる中で耐震工事のため、当初から第3者災害対策、庁舎職員対策、近隣騒音対策を重点に取り掛かりました。

8月から着工して既に8ヶ月、内部のRCC耐震壁工事は終了して北面鉄骨プレス工事も大方完了、南面SRCフレームも4階まで打設完了して最終仕上工事を迎えようとしています。

今回の耐震工事内容を簡単に紹介しますと、北面は1万本のケミカルアンカーを打って柱梁の配筋を完了後（アバラ筋間隔75ミリ）ヒッチ1500のスタッドボルト付鉄骨柱梁を建てるため、数ミリ単位の施工精度を要求され

ます。南面は直径1500の場所打杭基礎の上に築造の4階建SRCフレームと既存躯体とを直径32ミリのPC棒鋼340本でつなげるといったハードな工法で施工しています。

工事も佳境となり東海沖地震が次第に現実性をおび、県職員の工事への関心も高い事もある中で、求められる建物機能を十分にはたすべく現場職員一致協力して無事竣工を迎えられるよう頑張っていく所存です。



石川県知事の視察

都市基盤河川野添川

改修工事

名古屋支店 相津忠義

名古屋市役所の発注で現在施工中の当該現場は、名古屋市の北部に位置し、北に庄内川、西には春日井市、そして愛知万博の会場になる長久手町に囲まれた静かな河川「野添川」の護岸改修工事現場です。

環境保全・自然保護の目的で、できる限り現状の形を残す意味で、構造物を少なく今ある表土を再利用し、芝を全面に張りつめて、護岸構造物も擬石を最大限利用し、魚・鳥・草などが生息できるよう計画されています。冬の渇水期のため水量も非常に少なく、水もとてもきれいです。そのためか、下流にある落差工には毎日のように、鴨、白鷺等が餌を求めて集まってきました。

昨年の12月に工事着手し、現在は仮設工事が完了し、立孔内に遮水鋼矢板を打込み、取付擁壁に工程が進んでいます。軟岩に近い青粘土層が地層にあり、N値も50以上あり鋼矢板が曲がる



一誠会安全祈願祭

宝井馬琴師匠講演

一誠会事務局 松村俊吾

平成16年の中村建設(株)協力会一誠会・災害防止協議会合同の安全祈願を、去る1月15日浜松八幡宮・アートフォレスト倶楽部(浜松市八幡町二番地)において開催いたしました。

初めに、八幡宮神殿において厳肅な祝詞奉上に続いて参加者百二十名を代表し一誠会丸山会長から玉串の奉納と、安全祈願を無事執り行いました。続いて場所を変え御神酒で乾杯の後、新年会年頭挨拶に移り、一誠会丸山会長から「時代の変化に知恵と努力で、



中村社長は「攻める営業利益リード型、新しい分野への開拓」、ご来賓の清水銀行稲葉支店長からは「預金保険機構等金融問題に触れ、事あれば何時でもご相談を」と心強いお言葉を賜りました。

また講演会では、講師師六代目宝井馬琴師匠「静岡市清水出身」をお招きして、演題「戦国武将に学ぶリーダーシップ」と題し、一時間強の時間があっという間の講演で、新春の初笑いの場でもありました。

続いて倶楽部2Fクモタチルムにて懇談会を行い、今年一年安全で会員各社のご繁栄と参加者のご健康を祈念し閉会となりました。



名古屋支店安全祈願祭

名古屋支店 竹内 豪

平成16年1月23日(金)午前11時より、名古屋市中心部の熱田神宮に於いて本社より、社長宮 巖勢、松村グループ長を招き、また支店メンバー、名古屋一誠会会員総勢40名余で安全祈願祭が行われました。

ご存知のとおり、この熱田神宮は三種の神器の一つである「草薙神剣」(くさなぎのみつるぎ)の鎮座に始まり、以来伊勢神宮につぐ尊いお宮として千年にわたり、「熱田さん」宮と呼ばれ親しまれてきました。名古屋支店においては支店創設以来また、名古屋一誠会設立依頼、新年はこの「熱田さん」での参拝を恒例行事としてきました。

さて安全祈願という、皆が一同に会し今年一年無事故無災害であることを神様をお願いする行事というのが一般的です。ところが神道に仕える友人と話したところ、神様に限らず神社仏閣を訪れたときに、手を合せて「お願い」をするという行いは、本来の信仰のスタイルではないとのこと。神仏信仰の



毎年恒例の成田山参拝

本来の信仰スタイルではないとのこと。神仏信仰の本来とは「感謝の報告」だそうです。すなわち、無病息災を感謝することこそ、参拝の本意とのこと。これを安全祈願に置き換えるなら、年間無事故無災害でこれたことを、神様に報告そして感謝することこそ真の安全祈願祭となるのでしょうか。

「お払いをしてもらったから大丈夫」ではなく「皆の努力で無事故竣工できました...そして神様に感謝」と根本を改めて今年一年の決意をした次第です。